

第2期 決算公告

2022年3月24日

奈良県生駒郡三郷町立野南二丁目9番20号
 ヤマト20BLG
 株式会社アズマ
 代表取締役社長 丸山 明義

貸借対照表

(2021年12月31日現在)

株式会社アズマ

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	163,322	流動負債	142,135
現金及び預金	57,257	買掛金	14,109
受取手形	11,901	短期借入金	80,000
電子記録債権	13,329	1年以内返済予定長期借入金	12,000
売掛金	72,655	未払金	8,004
仕掛品	6,435	未払費用	6,572
前渡金	1,045	未払法人税等	5,188
前払費用	466	未払消費税等	10,642
未収入金	813	前受金	814
貸倒引当金	△581	預り金	2,630
固定資産	82,088	賞与引当金	2,174
有形固定資産	951	固定負債	61,391
工具器具備品	941	長期借入金	55,000
土地	10	資産除去債務	6,391
無形固定資産	49,733	負債合計	203,527
ソフトウェア仮勘定のれん	817	純 資 産 の 部	
顧客関連資産	41,115	株主資本	41,882
投資その他の資産	7,800	資本金	10,000
保証金	31,404	利益剰余金	31,882
預け金	20,153	その他利益剰余金	31,882
繰延税金資産	21	繰越利益剰余金	31,882
	11,228	純資産合計	41,882
資産合計	245,410	負債及び純資産合計	245,410

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・原材料及び仕掛品

個別原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

③ リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績等を勘案して必要額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(4) のれんの償却方法及び期間

のれんの償却については、8年間の均等償却を行っています。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

32 千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	200	—	—	200

(2) 配当に関する事項

該当事項はありません。